



6月1日は時の記念日です。

「時間」についての一考 徒然なるままに



次の数字は、何を表していると思いますか？

876000

人生100年時代と言われますが、上の数字は100年という長さを時間で表したものです。私は先月誕生日を迎え56歳になりました。56年間生きてきたわけですが、これを時間で表すと「481800時間」になります。少なく見積もって90歳まで生きるとして、残り306600時間が私の持ち時間です。

「時間を大切に。」といいますが、誰もが平等に1日-24時間を与えられ、それを1日で使い切ります。同じ1時間でも、楽しい時間と退屈な時間では、その濃度が違います。また、同じ1時間でも、長く感じる1時間とあっという間の1時間があります。

物理的な時間は、「セシウム133の原子の基底状態の二つの超微細準位の間の遷移に対応する放射の周期の9192631770倍の継続時間を1秒とする。(何のこっちゃ?!)」と決められていますが、心理的な時間は、人それぞれ場面によって違いますね。できるならば、誰もが有意義で充実した時間を過ごしたいものです。



こういう風に考えてみてはどうでしょうか。人生100年として・・・

『ヒトは生まれた瞬間は、誰もが平等に87万6000円の貯金を持っている。そして1日24円ずつ使っていく。』

この1日24円というのが曲者で、^{くせもの}「たった24円か。」と思える金額なので、私たちは毎日、時間を意識せずに過ごしてしまいます。しかし、1年経つと8760円を消費してしまうことになるのです。(当然貯金の1/100にあたりますよね。)



身体や脳や心を育てるために時間を使う。身体や脳や心を楽しむために、そして、労わるために時間を使う。これは、将来のための投資です。しかし、何の目的もなしに、ダラダラと時間を費やすのは浪費です。あなたの1日は、投資と浪費のどちらが多いですか？

たとえ1時間といえど、人生の一部を浪費していると考えたら、もったいないと思いませんか？

自然教室

雨の合間を縫って、自然に親しむ活動ができました！



予想外の梅雨入りのおかげでウォークラリー等はできませんでしたが、自然の家の職員の方と1年生担任団の素早い判断もあって、まき割体験や火起こし体験といった普段はできない活動ができました。急な計画変更にもかかわらず、臨機応変に行動できた1年生。みんなで声掛け合っ
て、効率のよい充実した時間が過ごせました。

◆ 1年生の強み

i) 気持ちの良いあいさつができる。

相手の顔を見て、ちょうどよい声の大きさと元気な挨拶ができます。朝一番の眠い時でも、きちんと挨拶ができました。一部の子だけではなく、ほぼ全員ができています。

ii) 人の話をしっかりと聴こうとします。

「話は目で聞く。」といいますが、相手の方に顔と体を向け、一生懸命に話を聞こうとしています。また、どんな時でも、しっかりとメモを取り、あとで困らないようにしています。

iii) 実行委員・部屋長のリーダーシップが抜群です。

全体に対して物おじせず、大きな声ではっきりと話せる人がとても多かったです。誰が前に立っても、きちんと話せることに感心しました。ii に書いた、「聞こうとする姿勢」が安心感を生むのかもしれませんが、大人の手を借りずとも、ほとんど自分たちで行動できたことも素晴らしい！！

全国学力学習状況調査を実施しました。5月27日

3年生は、全国学力・学習状況調査を行いました。
この検査は、単なる暗記したものを思い出して答えるのではなく、資料等の与えられた情報から判断し、答えを導き出す力が試されます。筋道に沿って読み、筋道に沿って考えることが必要になります。

こういう力は一朝一夕*に身に付くものではありません。普段から、筋道の立った話し方、説明の仕方を意識するといいですね。

いちじょういつせき
*一朝一夕：ひと朝とひと晩の意から、きわめてわずかな期間、非常に短い時間のたとえ。

